

## 第6回「炉物理専門研究会」のご案内

日時：2017年11月29日（水）および11月30日（木）

場所：京都大学原子炉実験所 事務棟大会議室

参加費：11/29の懇親会費1,500円、11/30の昼食代500円

### 2017年11月29日（水）

- 12:30 受付
- 13:00 開会（敬称略、名大・山本章夫）
- 13:05 - 14:05 **Session I**：Special session（京大炉・佐野忠史、阪大・竹田 敏）  
松村哲夫（電中研）  
「炉物理の活用 ― 燃料評価、使用済燃料貯蔵および将来炉の概念検討を例として」
- 14:15 - 15:45 **Session II**：核データおよび不確かさ解析（北大・千葉 豪）  
横井公洋（名古屋大学大学院）  
「ROM(Reduced Order Modeling)を用いた放射化量の不確かさ評価」  
奥村晋太郎（北海道大学大学院）  
「軽水炉燃料の燃焼中における反応度の不確かさの定量化とその低減」  
李 在洪（京都大学大学院）  
「TOF法を用いた京大炉ライナックの時間依存性バックグラウンドに関する評価研究」
- 16:00 - 17:30 **Session III**：炉物理一般 I（名大・遠藤知弘）  
方野量太（JAEA）  
「線形結合法による即発中性子減衰定数の推定」  
遠藤知弘（名古屋大学）  
「未臨界積分法・外挿法によるドル単位未臨界度測定」  
高山直毅（JAEA）  
「中性子雑音法を用いた気泡を含む水流の通過時間測定に対する時間依存モンテカルロシミュレーション」
- 17:45 - 20:00 懇親会

### 2017年11月30日（木）

- 9:00 - 10:30 **Session IV**：核計算（JAEA・長家康展）  
滝野一夫（JAEA）

「次世代高速炉の核設計における燃焼核特性評価の解析条件の検討」

森川徹（東京都市大）

「回収中に落下した燃料デブリの堆積角度と臨界性の相関」

仲村宗真（東京都市大）

「回収中に落下した燃料デブリの床面材質と臨界性の相関」

10:45 - 12:15      **Session V**：炉物理一般 II（東北大・相澤直人）

和田怜志（東芝）

「東芝臨界実験装置（NCA）での炉物理実習」

前田大輝（東北大学大学院）

「地層処分場に対する中性子・ $\gamma$ 線放射線場総合解析コードの開発(仮)」

藤田達也（原子力規制

「JENDL-4.0に基づく CASMO5/TRACE/PARCS を用いた SPERT-III

実験解析・不確かさ評価」

12:15              閉会（京大炉・卞 哲浩）

13:15 - 14:15      **Session VI**：チュートリアル（京大炉・佐野忠史、阪大・竹田 敏）

北田孝典（大阪大学）「未定」

（補足事項）

- 講演者については旅費を支給します。ただし、学部学生および民間企業の方々には旅費が支給できませんこと、ご承知置きいただきます。
- Special session およびチュートリアルでは発表 40 分および質疑応答 20 分、Sessions II～V の講演者は発表 15 分および質疑応答 15 分で準備をお願いいたします。
- 懇親会費および昼食代についての領収書は発行いたしかねますのでご了承ください。

2017 年 11 月 14 日（火）

京都大学原子炉実験所

卞 哲浩